



# KIMIOTO



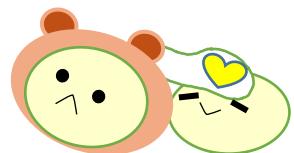
君の音に耳を傾け、共に考える

長岡市障害者基幹相談支援センター通信 Vol.20(2025.11)

市内でも頻出するツキノワグマ。友人に、「走って逃げれば何とかなる」と言ったところ、「クマは時速40~50km、オリンピックに出れば100mで優勝できる」と、したり顔で笑われました。足が速いのは分かった。ただ、クマは決してオリンピックには出ない！と、心の奥で何度も繰り返した、負けず嫌いのキミヲくんでした。



## 『就労選択支援』が始まりました



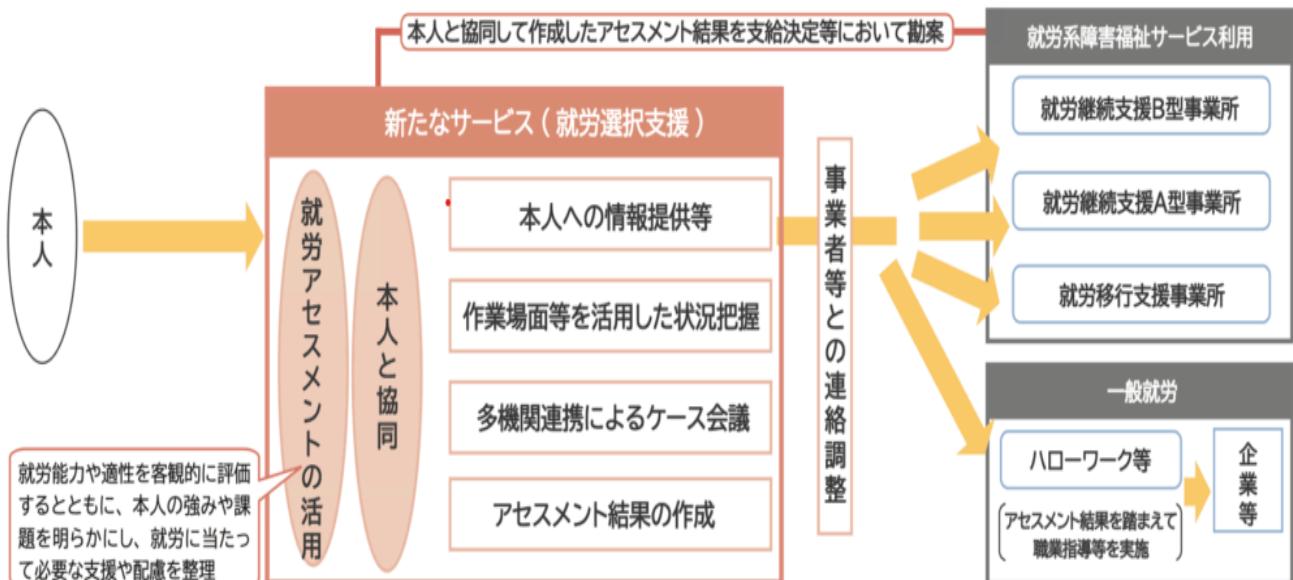
令和7年10月から新たな障害福祉サービスとして、就労選択支援が始まりました。

働く力と意欲のある障害者に対して、**障害者本人が自分の働き方を考えることをサポート**するとともに、就労継続支援を利用しながら就労に関する知識や能力が向上した障害者には、本人の希望も重視しながら、就労移行支援の利用や一般就労等への選択の機会を適切に提供する。

具体的には……

- ① 本人の強みや課題、特徴を本人と協同して整理し、自己理解を促す
- ② その過程や結果を通じて、本人が進路を選び、決めていくこと

を支援するサービス。

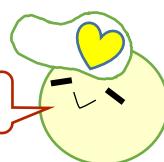


厚生労働省 HP より



もっと、自分らしく働くことができるってことだね

お問い合わせは、福祉課障害支援係まで ☎39-2218





長岡市深沢町字高寺 2278 番地 8 ☎ 46-6611

職員体制：相談支援専門員5名（医療的ケア児支援センター兼務1名）相談支援員1名

Q. 「長岡療育園（相談支援事業所）」って、どんなところ？

A. 平成24年より指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業を行っています。長岡療育園を受診されている方のご利用が多く、市内全域からご相談をいただいているです。

Q. 特徴はどんなところですか？

A. 様々な医療スタッフとも連携しながら多様な相談に応じています。保健師や直接支援の経験豊富な相談員が、具体的な支援をイメージして対応できるのが強みです。

Q. やりがいは？

A. 利用者が小さなころから関わらせてもらっているので、成長していく姿を見守れること。様々な関係者と互いに助け合いながら、そのやりがいを分かち合えることです。

Q. 職場で大切にしていることは？

A. 不安な気持ちを溜めることなく日々相談しあっています。月1回、チームカンファレンスを開催し、話し合いやすい雰囲気ができます。多職種が参加する療育園全体の勉強会にも参加し、新しい情報を得るようにしています。

Q. あなたのリフレッシュ方法は？

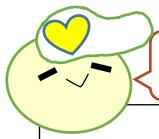
A. (西さん)子供のバスケの応援です。県内各地へお弁当を作り応援に行きます。

(坪谷さん)猫が好きで、猫のインスタを見たりグッズを集めたりしています。

(浅見さん)ミセスグリーンアップルが好きで、ファン同士で食事会をしたりします。

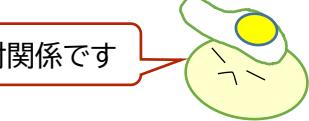


オイラ昔、夕飯のアジフライを野良猫に盗まれてから敵対関係です



マンガみたいな話だけど、実話なのよね～

～本誌をご活用ください～



研修会をPRしたい、事業所を紹介したいなど、ご要望は障害者基幹相談支援センターまで

長岡市表町2丁目2番地21(社会福祉センター トモシア2F)

0258-39-2362 0258-86-0220(FAX) n-kikan-soudan@city.nagaoka.lg.jp

